

カセットプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます
 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
警告 火災や人身事故になることがあります。
 この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
 お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

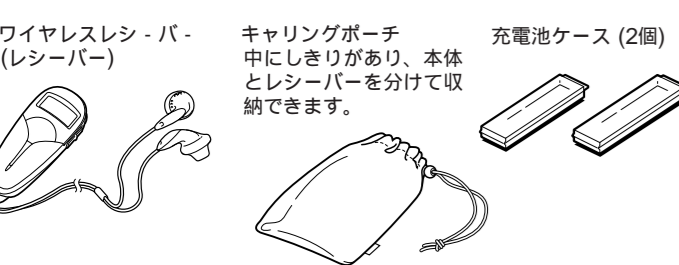
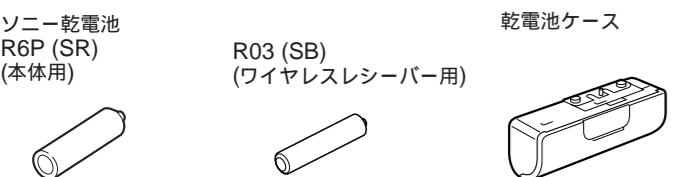
WM-WE1 WALKMAN

WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。
 WALKMAN is a registered trademark of Sony Corporation.
 Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

主な特長

- コードすっきりワイヤレスウォークマン。
- 本体は充電式電池と乾電池の併用で約30時間の長時間再生ができる、スタミナタイプ。
- ワイヤレスレシーバーはアルカリ乾電池で約28時間使用可能。
- カセットふたがしっかり閉まる、ダブルロック機構。

付属品を確かめる



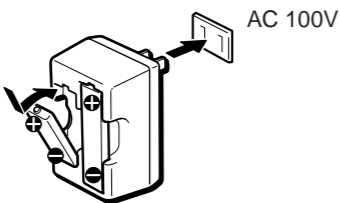
取扱説明書
 ソニーご相談窓口のご案内
 保証書

準備する

本体用、ワイヤレスレシーバー用、それぞれの電源として、充電式ニカド電池（充電式電池）、乾電池のいずれかの用意をします。
 お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。

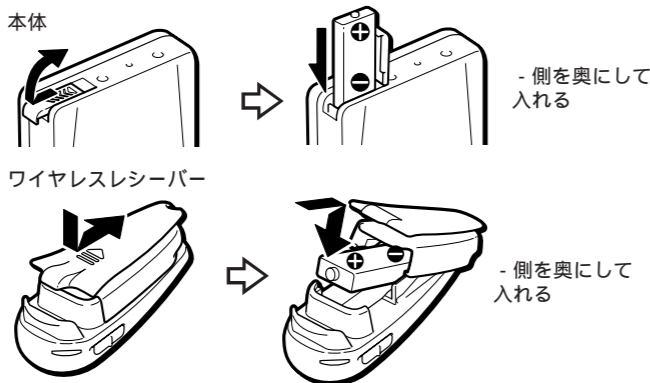
1 充電する

レシーバー用と本体用、両方同時では約3時間、1本ずつなら約2時間で充電完了です。

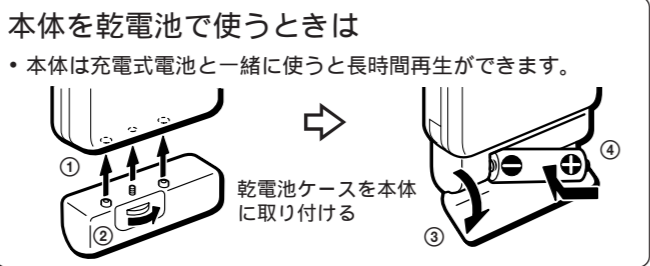


充電式電池は約300回充電できます

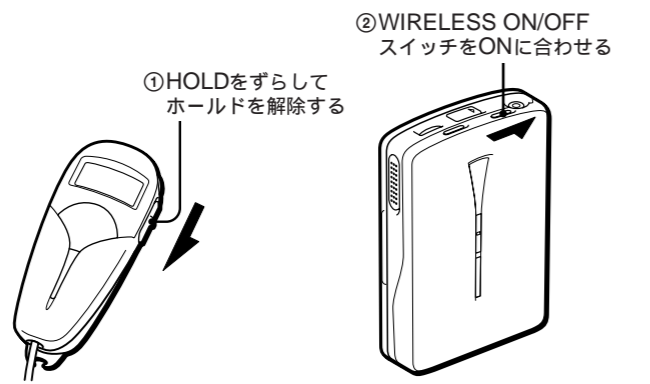
2 充電式電池を入れる



・ワイヤレスレシーバーに乾電池を入れる場合も同様に、側を奥に入れて入れます。



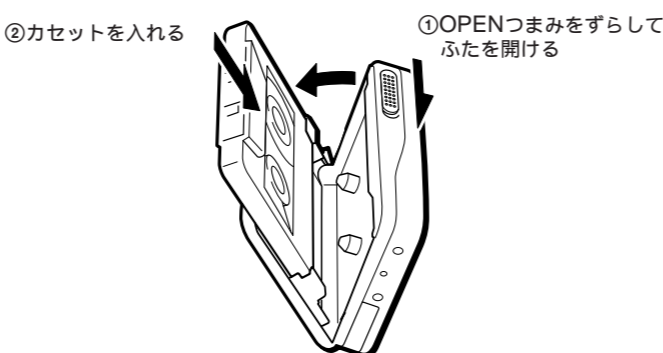
3 ワイヤレスレシーバーを動かせる



テープを聞く

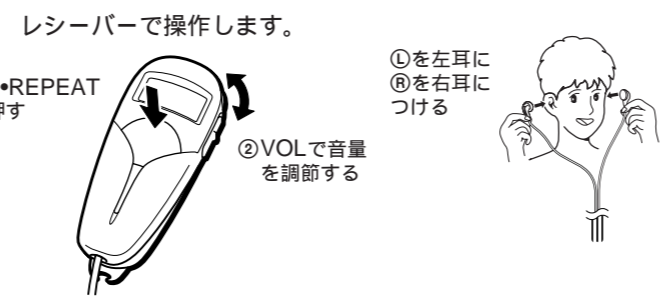
TYPE I（ノーマル）、TYPE II（ハイポジション）、TYPE IV（メタル）のテープを自動的に判別し、再生します（オートテープセレクト機能）。

1 カセットを入れる



① テープ動作中はOPENつまみをずらしてもふたは開きません。

2 再生する



- 本体のWIRELESS ON/OFFスイッチがONになっていることを確認してください。
- レシーバーは、本体から約1m以内の距離でお使いください。
- レシーバー使用時は、本体のVOLつまみは動かさず。

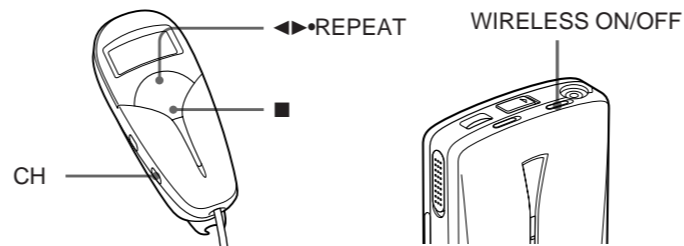
その他のテープ操作

操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
再生面の切り換え	再生中に◀▶REPEAT	ふた側の面スタート ビ 本体側の面スタート ビビ
停止	■	ビ
早送り	停止中にFF・AMS	—
巻き戻し	停止中にREW・AMS	—
聞いている曲をくり返し再生（1曲リビート）	再生中に◀▶REPEATを2秒以上	ボタンを押したときと巻き戻し中にビビビ（巻き戻し中はくり返す） 「REP」表示が点灯し、巻き戻し中は「REP」表示が点滅。
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFF・AMSを2秒以上	ビ ビ、ビ、...
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREW・AMSを2秒以上	ビ ビビ、ビビ、...

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く - 応用」をご覧ください。

▶テープを聞くー応用

ワイヤレスレシーバーの使いかた



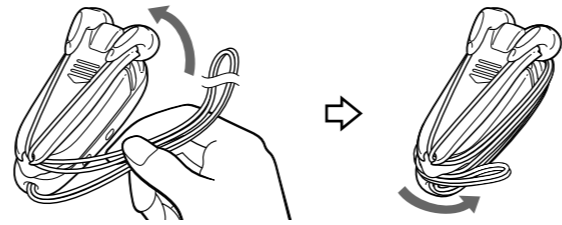
レシーバーで聞くときは
 本体のWIRELESS ON/OFFスイッチONをにしてから、レシーバーの◀▶REPEATボタンを押します。
 レシーバーの電源が入って、音が聞こえてきます。いったんレシーバーの電源が入ると、本体でも操作することができます。

再生音が混信したら
 レシーバーのCHボタンを2秒以上押したままにします。表示窓に「CH-2」または「CH-1」が点滅し、音声チャンネルが切り換わります。

レシーバーの電源について
 テープが止まると、5秒後にレシーバーの電源が自動的に切れます。また、レシーバーの■ボタンを4秒以上押したままにしても切ることができます。

□ しまう

使い終わったら、ヘッドホンのコードをワイヤレスレシーバーに巻きつけます。



- ヘッドホンをクリップ上部の溝に合わせてかける。
- コードをクリップ下部の溝にかけ、図のようにレシーバーに巻きつける。
- 巻きつけたコードの端をレシーバー下部にかけてとめる。

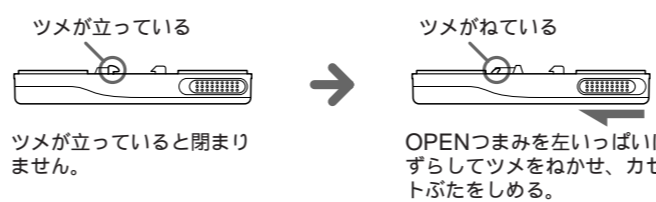
コードがからまっていたりよじれたりしていたらからまりやよじれを直してから巻きつけてください。

長い間テープを聞かないときは
 本体のWIRELESS ON/OFFスイッチをOFFに合わせてください。むだな電池の消耗を防げます。

テープを聞くときのご注意

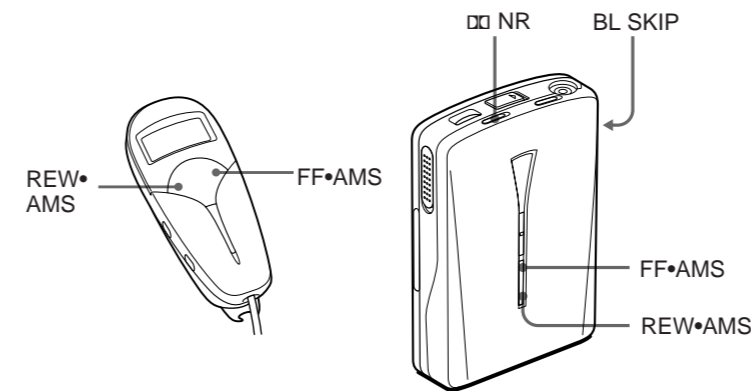
カセットふたが閉まらないときは、OPENつまみをずらしてください

無理に閉めようとするとツメが変形することがあります。以下の手順で閉めてください。



ツメが立っていると閉まりません。
 ツメがねている
 OPENつまみを左いっぱいずらしてツメをねかせ、カセットふたをしめる。

いろいろな聞きかたをする



□ 好きな曲を頭出しする（オートミュージックセンサー）
 再生中にFF・AMSまたはREW・AMSを、とばしたい曲の数だけ押します。最大3曲までとばすことができます。

操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
早送りして何曲か*先の曲を再生	再生中にFF・AMSをとばしたい曲数押す	ビ あと3曲：ビッピービービー、... あと2曲：ビッピービー、... あと1曲：ビッピー、... 「AMS」と「FF」表示が交互に点灯し、とばす曲数が点灯。
巻き戻して何曲か*前の曲を再生	再生中にREW・AMSをとばしたい曲数押す	ビ あと2曲：ビッピービービー、... あと1曲：ビッピービー、... この曲：ビッピー、... 「AMS」と「REW」表示が交互に点灯し、とばす曲数が点灯。

*3曲先、2曲前までとばすことができます。

AMS、1曲リビートが正しく動作しないことがあります
 AMS（オートミュージックセンサー）や1曲リビートでは曲間の4秒以上のあき（無音部分）を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。
 また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。

□ テープ走行のしかたを選ぶ（テープの走行方法とブランクスキップ）

本体側面の▶◀BL SKIPスイッチを使います。両面をくり返し再生するときに、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします（ブランクスキップ）。

操作	▶◀BL SKIPスイッチの位置	動作の確認音とリモコン表示
両面をくり返し再生（長いあきをとばす）	◀ON	あきをとばすときに、ビビビ、ビビビ、... 「SKIP」表示が点滅
両面を1回再生*	▶OFF	—

* 本体側の面から始めたときは、本体側の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります
 ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つくと、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合は、▶◀BL SKIPスイッチを▶OFFにしてください。

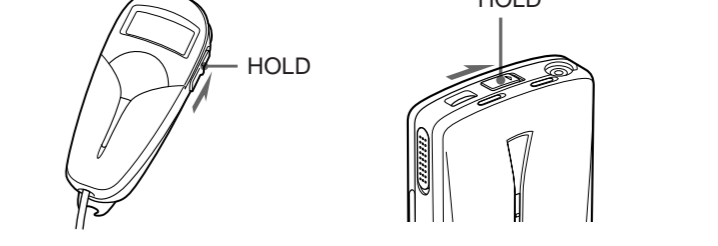
□ ドルビー® B NRで録音したテープを聞く

本体上面のNRスイッチをONにします。録音の特性にあわせた再生ができます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合にはOFFにします。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラポラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
 ドルビー、DOLBY及びダブルD記号NRはドルビーラポラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

▶その他の機能を使う

誤操作を防ぐ（ホールド機能）



本体ではHOLDスイッチを▶の方向にずらして、本体の誤操作を防ぎます。
 レシーバーではHOLDスイッチを▶の方向にずらして、レシーバーの誤操作を防ぎます。

好みの音に調節する



□ 低音を強調する（SOUND）
 レシーバーのSOUND/AVLSボタンを短く押します。押すごとに次のように切り換わります。

表示	表示なし	MB	GRV
音質	通常の音質	低音を強調	低音をより強調

GRV（グループ）にしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、MB（メガベース）または表示なしにしてお聞きください。

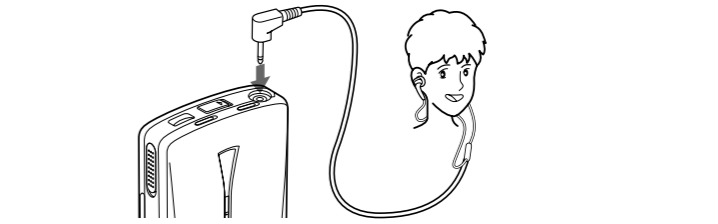
□ 音もれを抑え耳にやさしい音にする（AVLS オート・ポリウム・リミッター・システム 快適音量）

レシーバーのSOUND/AVLSボタンを2秒以上押し、表示窓に「◎」を表示させます。
 AVLS使用中に、低音が強調された曲で音が波打つように聞こえるときは、音量を下げてください。

AVLSを解除するには
 上記と同じ操作をし、「◎」表示を消します。

SOUND、AVLSの設定はレシーバーの電池を交換するまで記憶されています
 電池を交換すると、解除されます。

別売りのヘッドホンで聞く



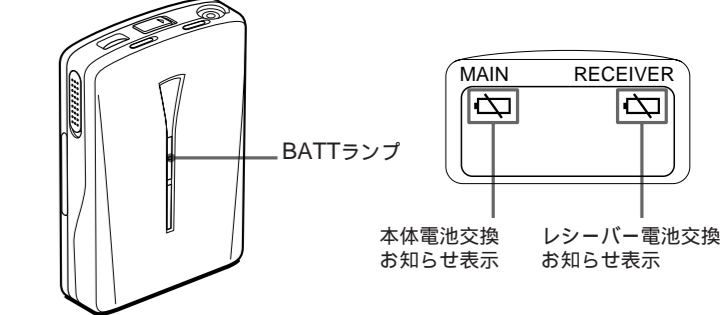
別売りのヘッドホンを、本体の○（ヘッドホン）ジャックにさし込みます。

- ご注意
- 別売りのヘッドホンを使っている間は、ワイヤレスレシーバーでは操作することも聞くこともできません。
 - 別売りのヘッドホンではSOUNDやAVLSは使えません。

▶電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

本体の電池が消耗すると、本体前面のBATTランプが消え、レシーバーの表示窓の◎表示(MAIN)が点滅し、テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなったあと、自動的にテープは停止します。また、レシーバーの電池が消耗すると◎表示(RECEIVER)が点滅します。
 乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電しなおしてください。
 乾電池は持続時間の長いアルカリ乾電池の使用をおすすめします。



本体の電池持続時間（テープ再生時）	(EIAJ)*	
使用電池	ワイヤレスレシーバー使用時	別売りのヘッドホン使用時
充電式ニカド電池NC-6WM (100%充電にて)	約3時間	約8時間
ソニーアルカリ乾電池LR6 (WM)	約24時間	約26時間
充電式ニカド電池とソニーアルカリ乾電池の併用	約30時間	約32時間
ソニー乾電池R6P (SR)	約6時間	約6時間

レシーバーの電池持続時間	(EIAJ)*	
使用電池	テープ再生時	
充電式ニカド電池NC-4WM (100%充電にて)	約13時間	
ソニーアルカリ乾電池LR03 (SG)	約28時間	
ソニー乾電池R03 (SB)	約13時間	

*EIAJ（日本電子機械工業会）規格による測定値です。

ご注意
 ・電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために
 10時間程度使ったら、別売りのクリーニングテープ（CHK-1）でヘッド、キャプスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングテープは指定のものをお使いください
 他のクリーニングテープを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは
 水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきます。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>